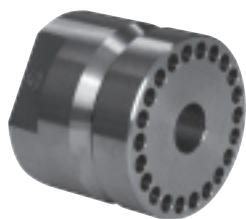
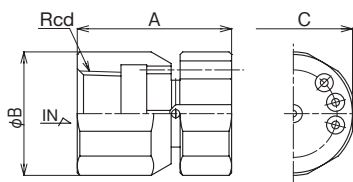


水に蒸気を吹き込んで温水をつくる際に、発生する騒音、振動を減少させるために使用します。浴槽、その他開放形温水槽(95℃以下)に使用します。レンコン形の断面をもち、伝熱量が大きくしかも小型のサイレンサです。

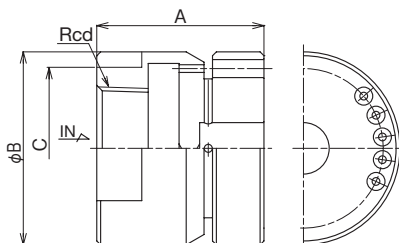


### ■構造図

呼び径15~25



呼び径32~50



注. 呼び径により構造が多少異なります。

### ■仕様

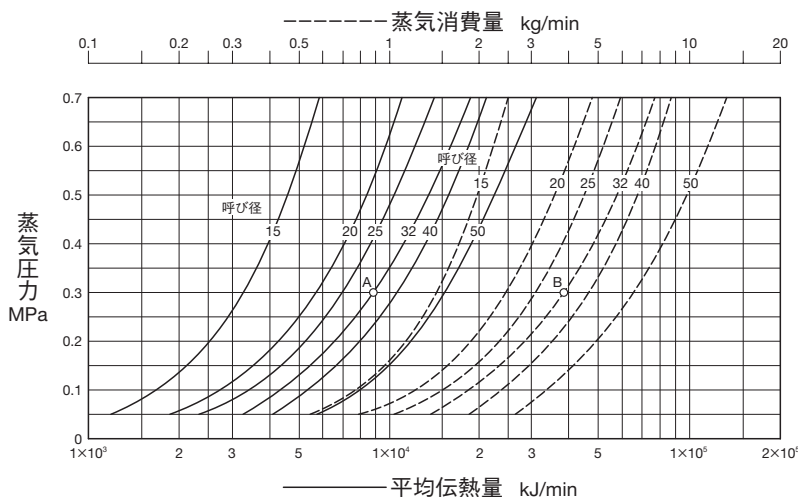
製品記号	QH3-D
呼び径	15~50
適用流体	蒸気
適用圧力	0.7MPa以下
発音限界温度	95℃
端接続	JIS Rcねじ
材質	SUS303

### ■寸法表

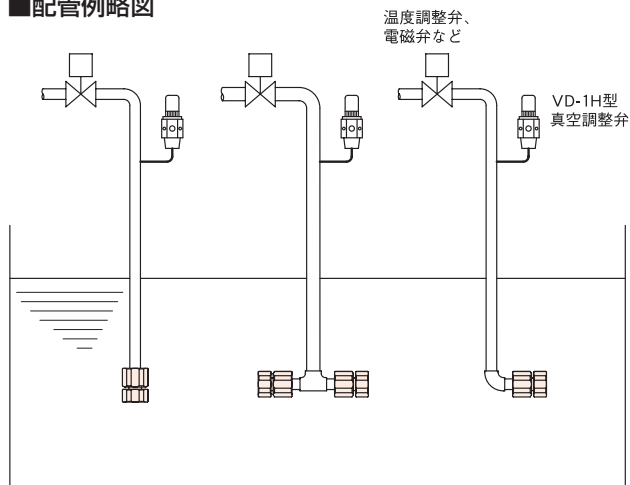
(mm)

呼び径	d	A	B	C	質量(kg)
15	1/2	50	34	32	0.21
20	3/4	53	40	38	0.28
25	1	60	48	46	0.5
32	1 1/4	63	65	55	1
40	1 1/2	65	75	63	1.4
50	2	70	110	95	3.4

### ■能力線図



### ■配管例略図



### ■線図の使い方

呼び径32、蒸気圧力0.3MPaのとき、平均伝熱量(実線——)はA点より8820kJ/min、蒸気消費量(破線---)はB点より3.8kg/min、となります。

なお、この条件で700ℓの水を20℃から80℃まで加熱するために要する時間は、

$$\frac{4.2^* \times (80 - 20) \times 700}{8820} = 20 \text{ (分)}$$

となり、このときの蒸気消費量は、

$$3.8 \times 20 = 76 \text{ (kg)} \text{ となります。}$$

\*水1ℓを1℃上昇させる熱量: 1kcal=4.2kJ

注1. サイレンサは、壁又は底より300mm以上離して取り付けてください。  
 注2. サイレンサは、水没して使用してください。  
 注3. 蒸気を止めたときの水の逆流防止のため、VD-1H型真空調整弁(235頁)の取付けをおすすめします。

# VD-1H型 真空調整弁

製品記号 **VD1H-F**□ (材質C3604又はCAC)  
**VD1H-D**□ (材質SUS)

※□内には設定圧力範囲の記号が入ります。

設定圧力以下の負圧になると弁が開いて大気を吸込み、配管や装置が真空になることを防止します。サイレンサを使用した蒸気配管に取り付けると、蒸気停止時の水の吸込みを防止することができます。

## 仕様

製品記号	VD1H-F□	VD1H-D□
	※□内には設定圧力範囲の記号が入ります。	
呼び径	15~50	
適用流体	蒸気・空気	
流体温度	200℃以下	
適用圧力	1.0MPa以下	
設定圧力範囲	①：-0.5~-22kPa、②：-22~-49kPa ③：-49~-76kPa、④：-76~-82kPa	
端接続	JIS Rねじ	
材質	C3604又はCAC406 (メタルタッチ)	SUS (メタルタッチ)
取付姿勢	入口側を下にした垂直取付	

注. 流体正圧保持の用途には使用できません。

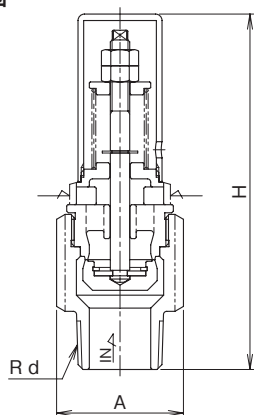
## 寸法表

呼び径	d	A	H	質量 (kg)
15	1/2	六角平34 (35) × 39.3 (40.4)	110	0.4
20	3/4	六角平34 (35) × 39.3 (40.4)	110	0.4
25	1	六角平34 (35) × 39.3 (40.4)	110	0.6
32	1 1/4	六角平50 × 57.7	107	0.8
40	1 1/2	六角平55 × 63.5	122	1.1
50	2	六角平68 (70) × 78.5 (80.8)	142	1.9

注. ( ) 内寸法はVD1H-D (材質:SUS) の場合です

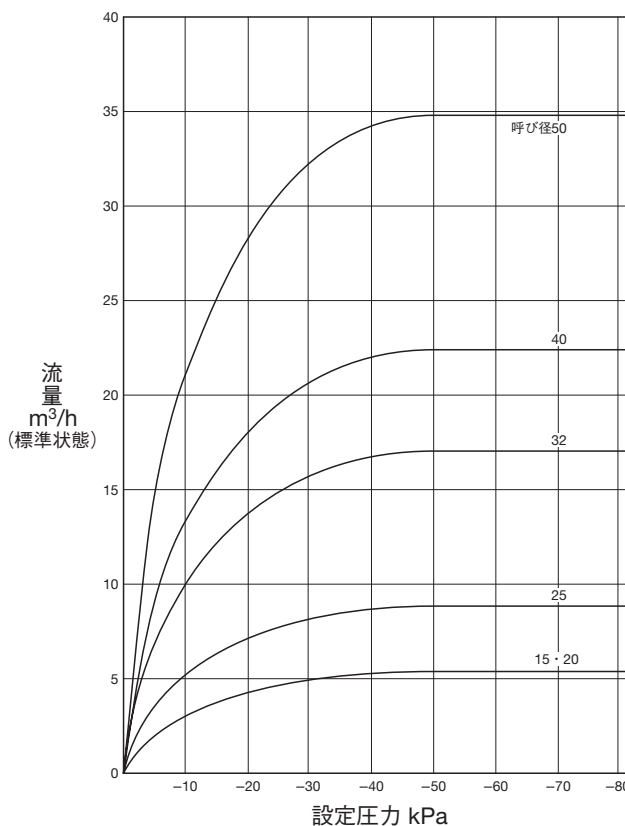


## 構造図



注. 呼び径により構造が多少異なります。

## 流量線図



注. アクキュムレーション25%の時の流量線図となります。